ユーザーマニュアル

v1.0.0 (2025 年 12 月 10 日)

TAIPO

MIDI エクステンダー



©2021-2025 1V/Oct. All rights reserved.

目次

I 概要

2

1 概要 3

1.1 概要 3

1.2 同梱物 3

II インストール

4

2 インストール 5

2.1 インストール手順 5

2.2 重要なインストール上の注意 5

III MIDI

6

3 MIDI ケーブルの種類 7

3.1 TAIPO ケーブルの種類 7

3.2 MIDI 信号について 7

3.3 DIN コネクタ 7

3.4 TRS コネクタの種類 7

3.4.1 タイプ A コネクタ 7

3.4.2 タイプ B コネクタ 7

Part I

概要

概要

1.1 概要

TAIPO MIDI エクステンダーは、標準 MIDI TRS タイプ B ケーブルを使用して、The Centre を外部機器（コンピュータを含む）にシームレスに接続します。

1.2 同梱物

TAIPO のパッケージには以下の付属品が含まれています：

1. TAIPO Eurorack モジュール
2. 標準 Eurorack 電源ケーブル（10 ピンから 16 ピン）
3. The Centre との接続用の MIDI-EX リンクケーブル

Part II

インストール

2.1　インストール手順

TAIPO モジュールのインストールは、ユーザーのケースに Eurorack モジュールをインストールする標準手順に従います。

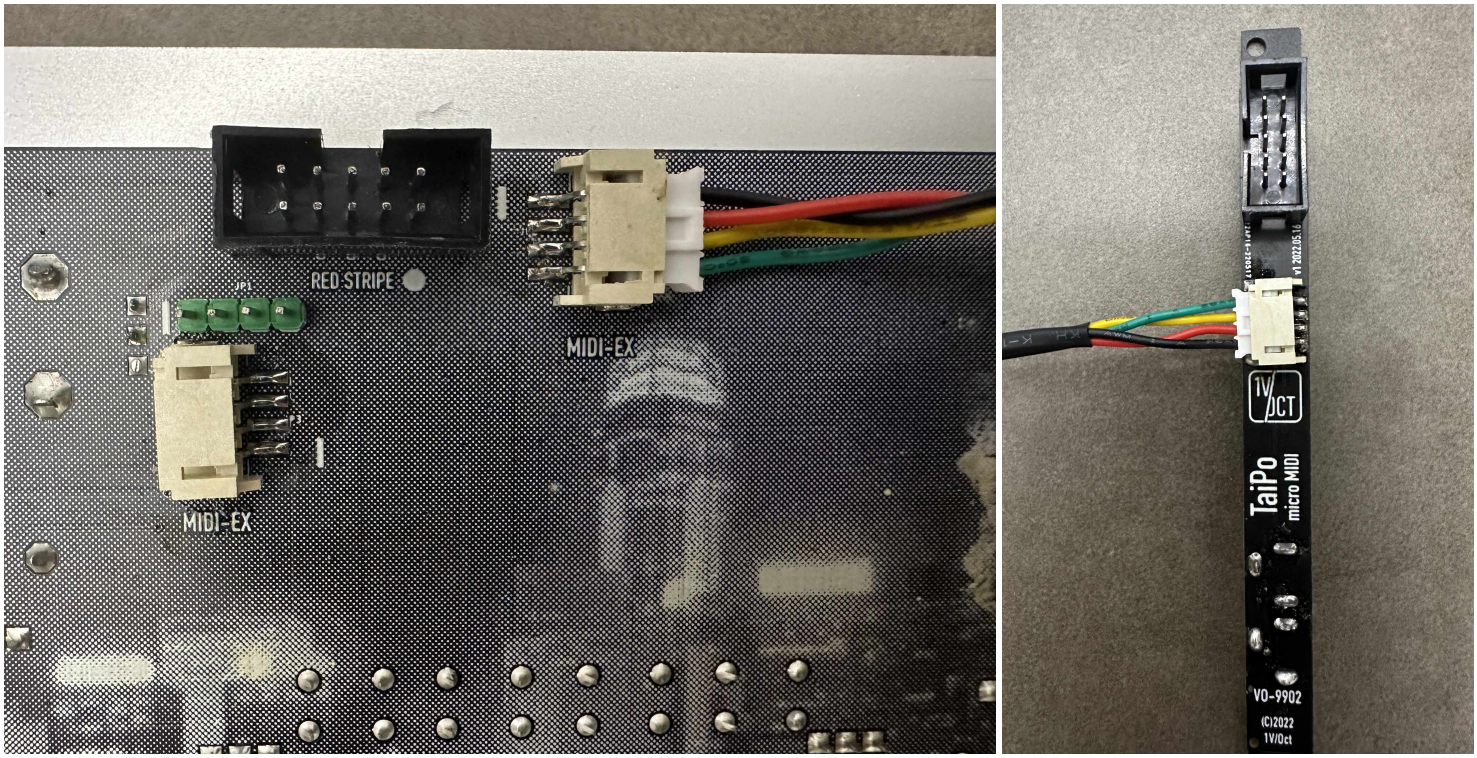


図 1: 両端のケーブル設置

2.2　重要なインストール上の注意

インストール時にはケーブルの向きを正しくしてください。The Centre 側の色の順序は上から黒、赤、黄、緑であるべきで、TAIPO 側では逆の緑、黄、赤、黒となります。
■ 重要：The Centre 側では、上図に示されているように MIDI-EX コネクタに接続してください。2 番目のコネクタは The Centre の MIDI 出力を TWINS に接続するために使用されます。

Part III
MIDI

MIDI ケーブルの種類

3.1　TAIPO ケーブルの種類

TAIPO は 3.5mm TRS（チップ-リング-シールド）タイプ B ケーブルを使用します。詳細はタイプ B コネクタ を参照してください。

3.2　MIDI 信号について

MIDI 信号は、MIDI ケーブルを介して RS-232 プロトコルを使用して、非標準の 31,250 ボー（毎秒ビット数）で送信されます。MIDI 接続は方向性があり、ケーブル内のピンの内部構成が重要です。これは電流が一方向に流れるためです。標準 MIDI DIN ケーブルでは問題ありませんが、3.5mm TRS ケーブルは当初統一規格がなかったため、異なる配線方式が生じ、複数の規格が登場しました。
■ 注意：異なる TRS 規格は互換性がなく、交換もできません。異なる TRS 規格のデバイスを接続するには、適合したケーブルを使用する必要があります。

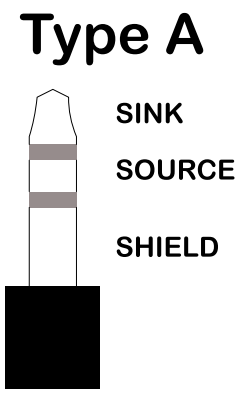
3.3　DIN コネクタ

標準 MIDI ケーブルは、信頼性の高い接続を確保するために 5 ピンの DIN コネクタを使用します。

3.4　TRS コネクタの種類

3.4.1　タイプ A コネクタ

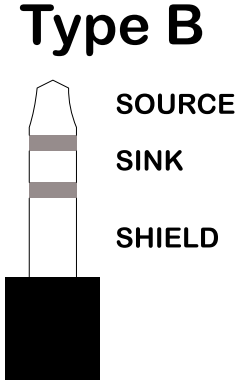
TRS タイプ A は、3.5mm ジャックのチップをソース、リングをシンクと定義します。



★ タイプ A を使用するブランド：Korg、Akai

3.4.2　タイプ B コネクタ

TRS タイプ B は、3.5mm ジャックのチップをシンク、リングをソースと定義します。
■ タイプ B は Eurorack モジュラーコミュニティで広く使用されています。



★ タイプ B を使用するブランド：Arturia、Novation、1010 Music